

TOUR DE 1998 信州

ツール・ド・信州 大会要項

主催：ツール・ド・信州実行委員会

はじめに

ツール・ド・信州大会実施要項をお取り寄せいただきありがとうございます。当大会は、ツール・ド・フランス、シロ・デ・イタリアなどの山岳ステージでの戦いに憧れ、そんな戦いをしてみたいと思う人のためのステージレース風のツーリングです。

ステージレースとして宣伝をいたしました。道路規制その他、自転車ロードレースに必要と思われる許可は取っておりません。その為、一般のロードレースとしてではなく、あくまで学生による合同サイクリングという形式で開催いたします。参加者の皆様にも、この事情を正しく理解していただき、あくまでサイクリングという形で交通規則を遵守し、一般道を走っているという自覚を持って安全に走行していただく必要があります。

この点をご考慮、ご賛同の上お申し込み下さい。

概要

日時	1998年8月1日～7日
場所	信州全域(詳細はコースの項を参照)
参加資格	大学院生、大学生、高校生の男子でツール・ド・信州のコースを走りきれると思う者(場合により審査あり)
募集人員	50人程度
参加費	15000円(選手一人当たり)。チーム、サポート員の参加費は設けない。 振込先: 第一勧業銀行百万遍支店(476) 普通 2089837 TOUR DE 信州実行委員会 森下智美
申し込み	締め切りは6月30日必着
チーム	チーム単位で申し込み。チームごとに選手全員を輸送できるサポートカーを用意。チームの人数制限は無し。
主催	ツール・ド・信州実行委員会 〒606-0827 京都市左京区下鴨西半木町27-1-108 近藤淳也方 TEL:075-723-0074 連絡・問い合わせ:jkondo@kugi.kyoto-u.ac.jp
ホームページ	URL: http://www-geod.kugi.kyoto-u.ac.jp/~jkondo/tour/

注意事項など

自転車	安全に走行が可能なロードレーサーに限ります。車検は行いません。補助バー(DHバー・スピナッチ等)の使用は認めません。公道の走行のため、ベル・リフレクター・ライトを必ず装着してください。また、ヘルメットを必ず使用してください。
走行	特別な道路規制、道路の使用許可などは取っていません。交通ルールを守り、公道を走る一般車であるという自覚を持ち、安全に走行して下さい。
表彰	総合成績1位にリーダージャージ。表彰は毎日の行程が終了後、宿泊地にて行います。尚、リーダージャージは総合1位でなくなった場合返却していただきます。
形式	サイクリング形式とします。 スタート地点を出発した時間から、その日のゴールに辿り着いた時間を測定し、その時間により順位を決定します。
チェックポイント	一日1ヶ所程度、チェックポイントを設けます。チェックポイントに於いて通過時間をチェックします。また、チェックポイントへの飲食物の運搬をスタッフの方で受け付けます。
事故・保険	参加料の中から、全員に保険に加入していただきます(運転手等、サポート要員も含む)。ただし競技中の事故、障害に関しては参加者個人に責任があるものとし、主催者は応急措置しか行いません。以降の治療にかかる費用は参加者個人の負担となりますので健康保険証等をお持ちください。また、申込書の氏名により保険に加入しますので、氏名変更・代理出走は認めません。
中止	天候等、やむを得ない事情により中止する場合があります。その際、参加料の払い戻しは行いません。
宿泊	全チーム指定のキャンプ場で宿泊してもらいます。宿泊料金は、事前にお知らせしますが当日チームごとにお支払い下さい。また、 テント・寝袋等の宿泊の装備、自炊をされる方はその装備を各チームで用意して下さい 。大会側からの貸し出しは行いません。

サポート	チームの選手全員と全装備を運搬できるサポートカーを各チーム用意して下さい。また、走行中の食物の供給や、トラブル時のメカニックメンテナンスなどは安全な範囲で自由に行ってください。大会側からのメカニックサポートは行いません。
コース	コースは別記の通りですが、当日、交差点に道案内のスタッフはいません。事前に各自、道に迷わないよう地図を用意する・下見をするなどして準備をして下さい。ただし、注意が必要な交差点等の分岐図は大会側で用意します。
タイムアウト	チャックポイント、もしくは最終収容車による時間閉門を設け、それを越える場合はタイムアウトとします。タイムアウトしても、翌日は走れます。
参加賞	オリジナルTシャツ

コース・日程

1st STAGE (8/1)	開会式、西湖一周(もしくは登坂コース) (個人T.T.)
2nd STAGE (8/2)	西湖-鳴沢-県道71号線-富士山スカイライン-御殿場-山中湖-富士吉田-富士スバルライン-富士五合
3rd STAGE (8/3)	塩山-県道210号-クリスタルライン-荒川林道-池ノ平林道-釜瀬林道-信州峠-馬越峠-小海-国道141号-国道299号-麦草峠
4th STAGE (8/4)	茅野-国道152号-杖突峠-高遠-伊那-権兵衛峠-国道19号-鳥居峠-県道26号-境峠-県道39号-野麦峠-国道361号-朝日-美女峠
5th STAGE (8/5)	丹生川-国道158号-平湯峠-安房峠-上高地乗鞍林道-乗鞍高原-県道84号-乗鞍岳畳平
6th STAGE (8/6)	美鈴湖-美ヶ原林道-武石峠-県道62号-県道464号-美ヶ原-ビーナスライン-白樺湖-夢の平林道-大河原峠-望月-小諸-チェリーパークライン-車坂峠
7th STAGE (8/7)	嬬恋-県道94号-地藏峠-県道4号-上田-真田-国道144号-鳥居峠-嬬恋-県道59号-草津-国道292号-渋峠 閉会式
集合 8月1日(土) 午後 解散 8月8日(土) 朝 (8月7日宿泊所にて、閉会式を兼ねて打ち上げを行います) スタート(初日を除く) 午前7時頃 ゴール 昼頃	

申し込み方法

- 1 別紙の申込用紙に参加者・サポート員の氏名・住所等必要事項を記入し
「〒606-0827 京都市左京区下鴨西半木町27-1-108 近藤淳也方
ツール・ド・信州実行委員会」
まで郵送して下さい。
 - 2 また、参加費(選手の人数×15000円)を
「第一勧業銀行百万遍支店(476) 普通 2089837
TOUR DE 信州実行委員会 森下智美」
まで振り込んで下さい。振り込み人の名前にはチーム名と代表者の氏名をご記入下さい。
1、2を確認後、コース・宿泊施設などの詳細を記載した書類を郵送します。
- 締め切り: 6月30日(火) 必着

$f c \cdot [f < \cdot E f h \cdot E \cdot M \cdot B \check{Z} Q \% \textcircled{A} \cdot \backslash \cdot \check{z} \cdot '$

$(f T f | \cdot [f g - p \cdot B ' \llcorner , \grave{e} , \grave{E} , \grave{c} \cdot \hat{e} \cdot \ddagger , \acute{I} f R f s \cdot [, \mu , \text{A} \grave{A} , - , 3{4} , 3 , \grave{c} \cdot B)$

$f ` \cdot [f \text{€} \cdot E f N f \% \textcircled{f} u - 1{4}$

$f t f \check{S} f K f i$

$\check{Z} \cdot - 1{4}$

$\cdot \llcorner \cdot \hat{E}$

$\text{C E C E \% o t C E } ^ R H + -$

$\check{Z} \textcircled{ ' i T E L$

$\cdot \text{¶} " N \text{C E } \check{Z} " \acute{u}$

$(- \check{z} \quad \cdot \hat{I})$

$T f V f f f c f T f C f Y$

S

$M \text{---} \text{L} \text{---} \text{L L}$

$\text{C E } \check{Z} \quad " \acute{u} \cdot \text{¶} , \ddot{U} , \hat{e}$

$\text{C E } \gg \cdot Z \cdot \check{S} \quad \cdot \text{§}$

$\langle \grave{U} \rangle \sim A \text{---} \cdot \cdot \text{æ}$

TEL

$f R f \cdot f " f g (, \grave{E} , \grave{n} , \text{A} \grave{A} , \grave{a})$

チームメンバー表

選手・サポートを問わず全員書いてください。1番目に代表者を書いてください。

名前	選手orサポート	電話
代表者		